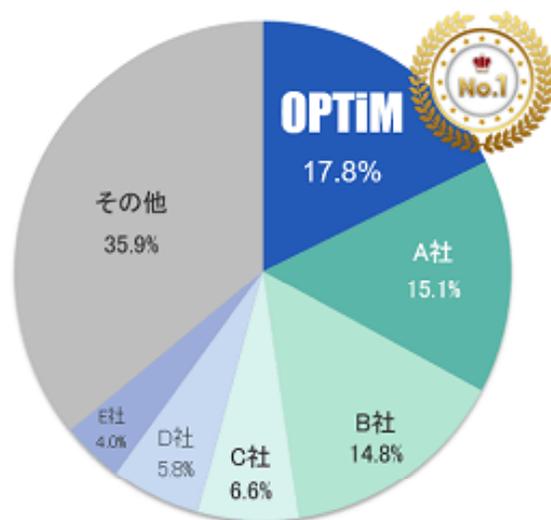

【ご参考】 2017年3月期の取り組み実績

IoT プラットフォームサービス

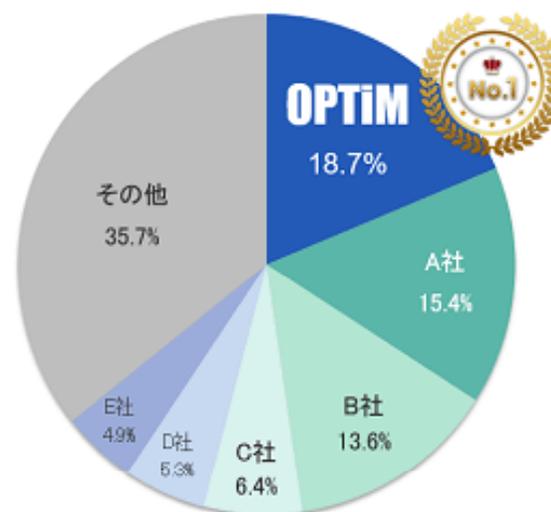


MDM・PCマネジメントサービス「Optimal Biz」、
IDC Japan株式会社が2015年9月に発表した調査レポート
「国内エンタープライズモビリティ管理ソリューション市場
2014年の分析と2015年～2019年の予測」にて、
EMMソリューション市場（クラウド型サービス）売上金額シェア年連続1位を達成

国内エンタープライズモビリティ管理
クラウド型サービス市場 2013年度売上額



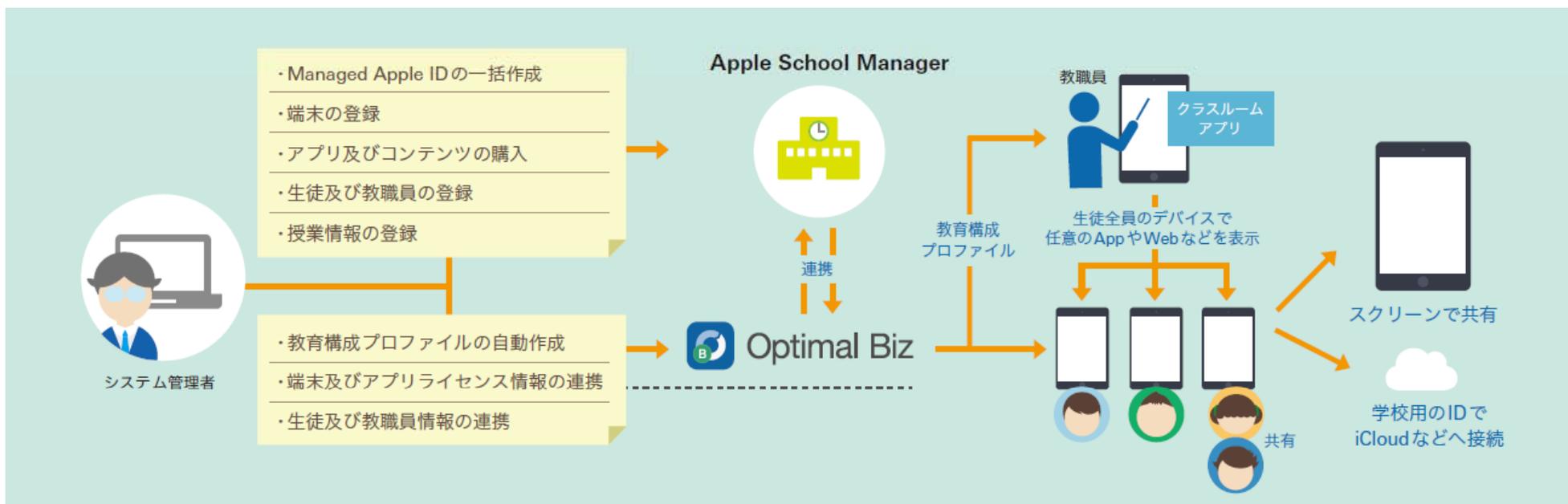
国内エンタープライズモビリティ管理
クラウド型サービス市場 2014年度売上額



出典：IDC Japan, 2015年9月
「国内エンタープライズモビリティ管理ソリューション市場 2014年の分析と2015年～2019年の予測」
(J15370107)



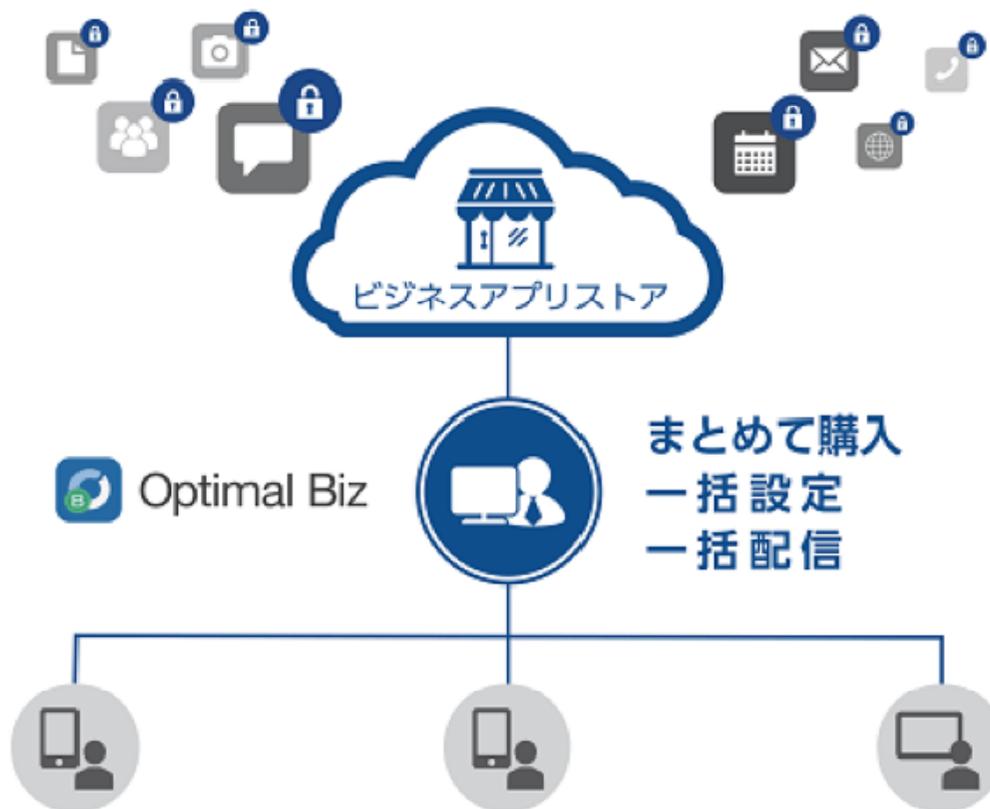
Appleが提供するApple School Managerをはじめとした、iOS 9.3における教育向け機能に対応した、2年連続文教市場（学校向け市場）向けMDM売上高シェアNo.1であるMDM・PCマネジメントサービスOptimal Bizを提供





「OPTiM Store」をカスタマイズした法人向けサービスストア 「KCS Business App Store」を正式提供開始(2016/07/28)

オプティムが提供している法人向けセキュア・マーケットプレイス「OPTiM Store」を
カスタマイズし、兼松コミュニケーションズが提供する法人向けサービスストア
「KCS Business App Store」を正式提供開始





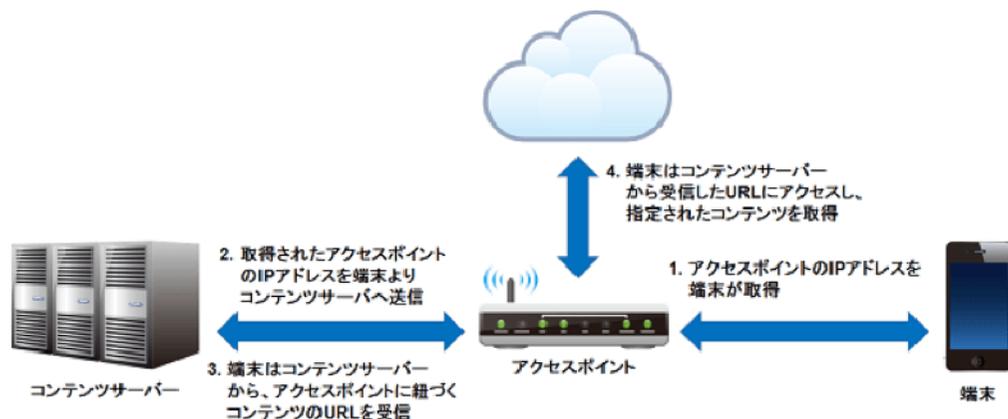
東京都立産業技術高等専門学校と、
情報セキュリティ技術者育成に関する産学連携協定を締結



Tokyo Metropolitan College
of Industrial Technology



IoTデバイスを時空間で管理する概念「Zone Management」にて、 新たな基本特許技術を権利化

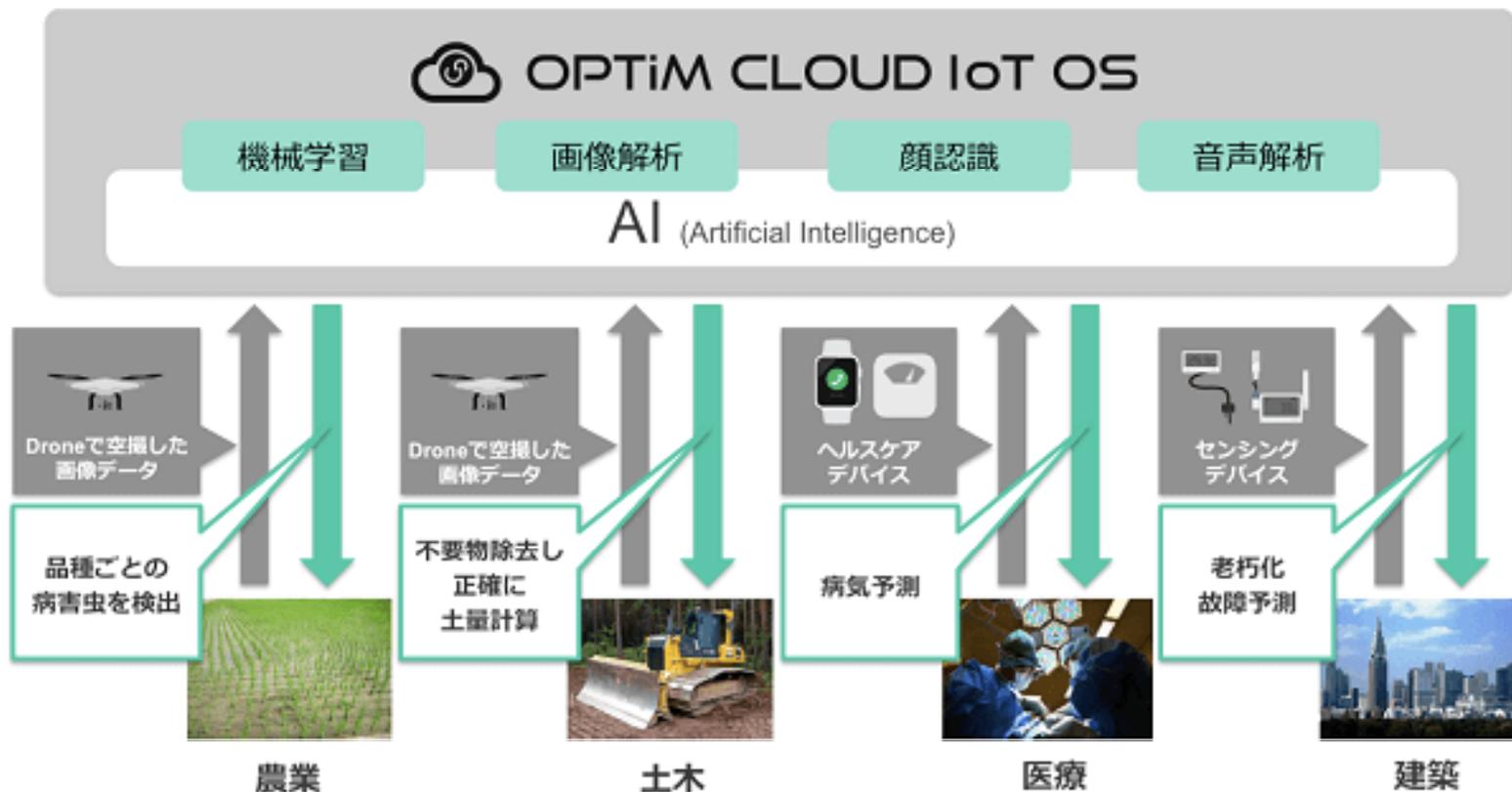


店舗での活用	美術館での活用	サービスエリア・ パーキングエリアでの活用
 <p>店舗内のWi-Fiアクセスポイントに接続している端末にクーポンを配信</p>	 <p>美術館内のWi-Fiアクセスポイントに接続している端末に展示物の情報を配信</p>	 <p>SA/PAのWi-Fiアクセスポイントに接続している端末に、渋滞情報や施設情報を配信</p>

IoTプラットフォームサービス (Cloud IoT OS)



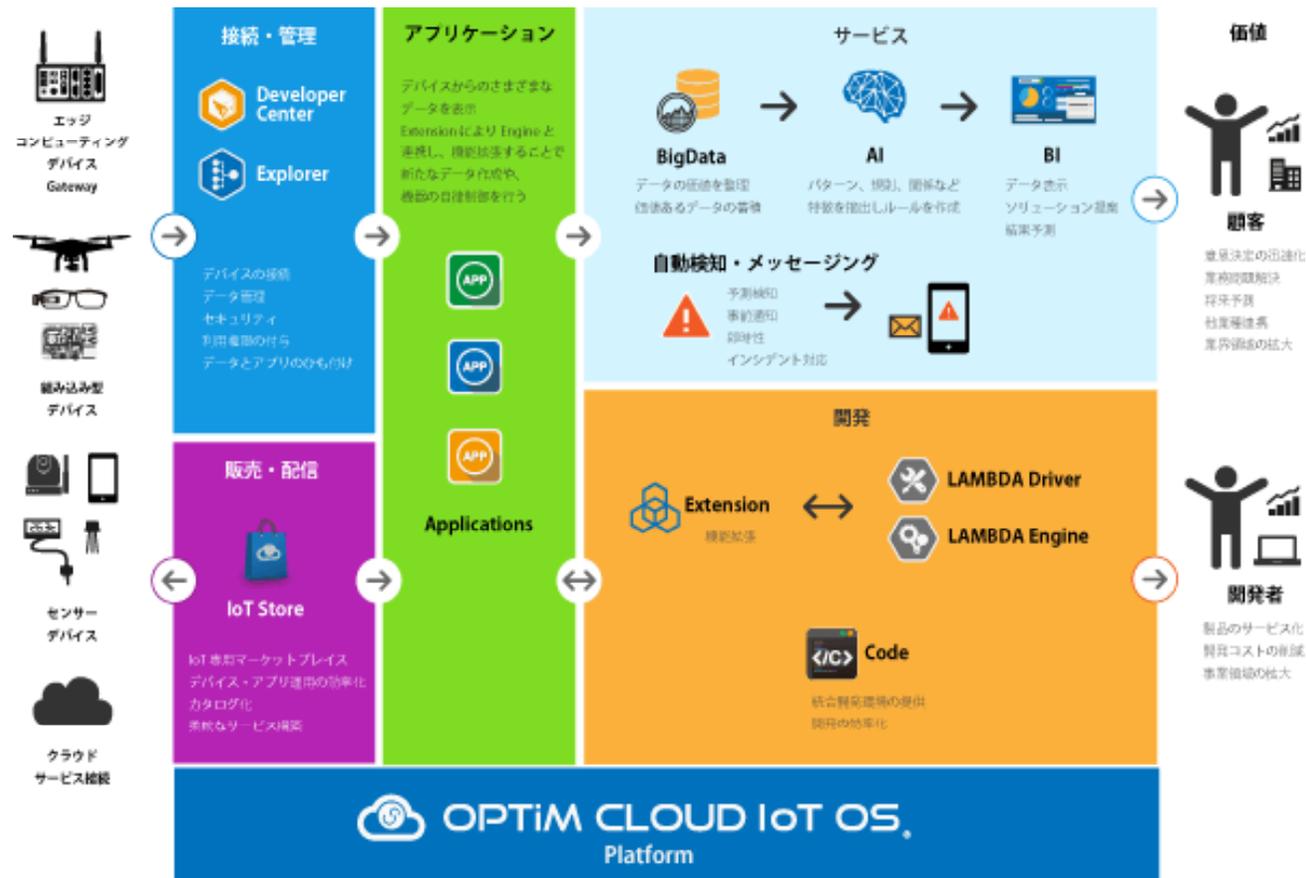
研究開発によるAI (Artificial intelligence) の知見を活かし、 AIコンサルティングサービスの提供を開始





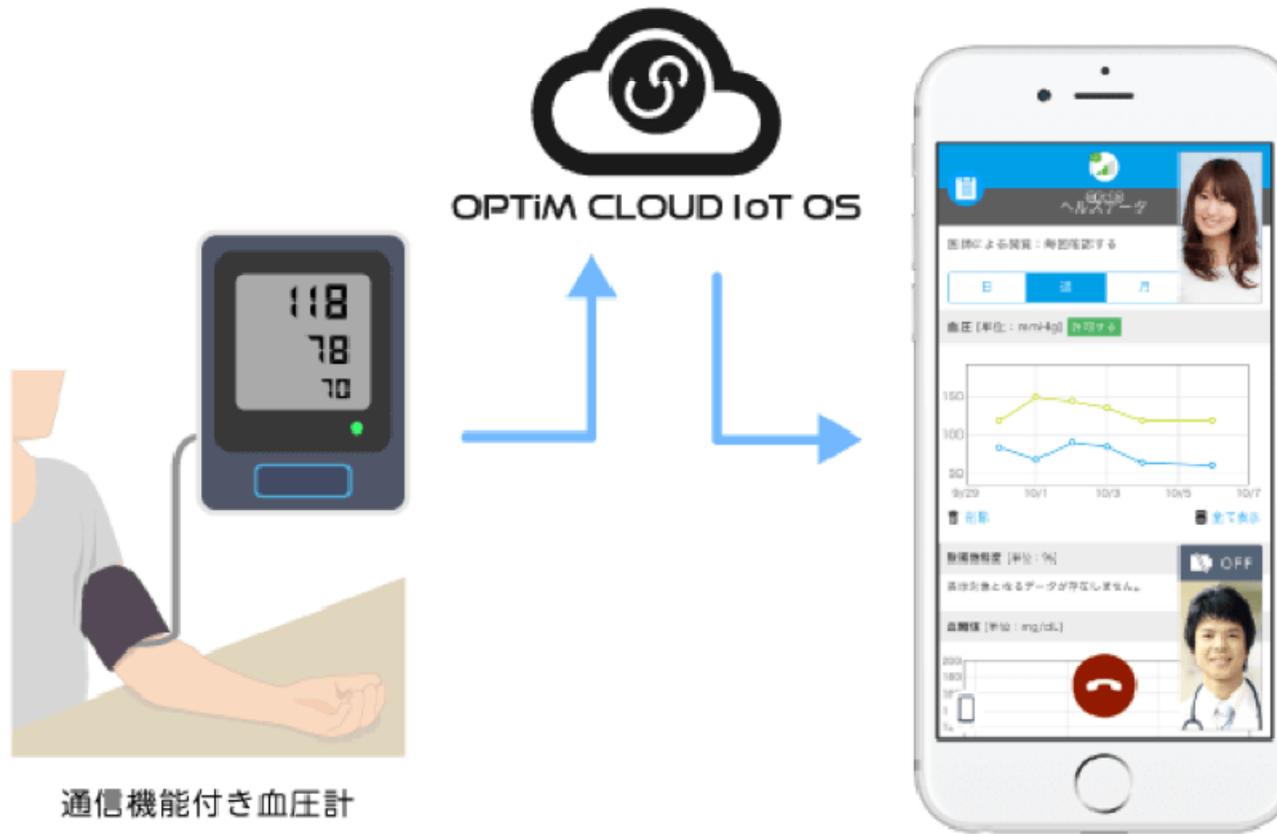
IoT時代に最適化された新型OS「OPTiM Cloud IoT OS」、 パートナー向けに提供開始(2016/09/16)

パートナーはIoTプラットフォーム基盤を活用による効率的な開発可能となり、
さまざまな産業分野でのサービス構築・応用を素早く実現





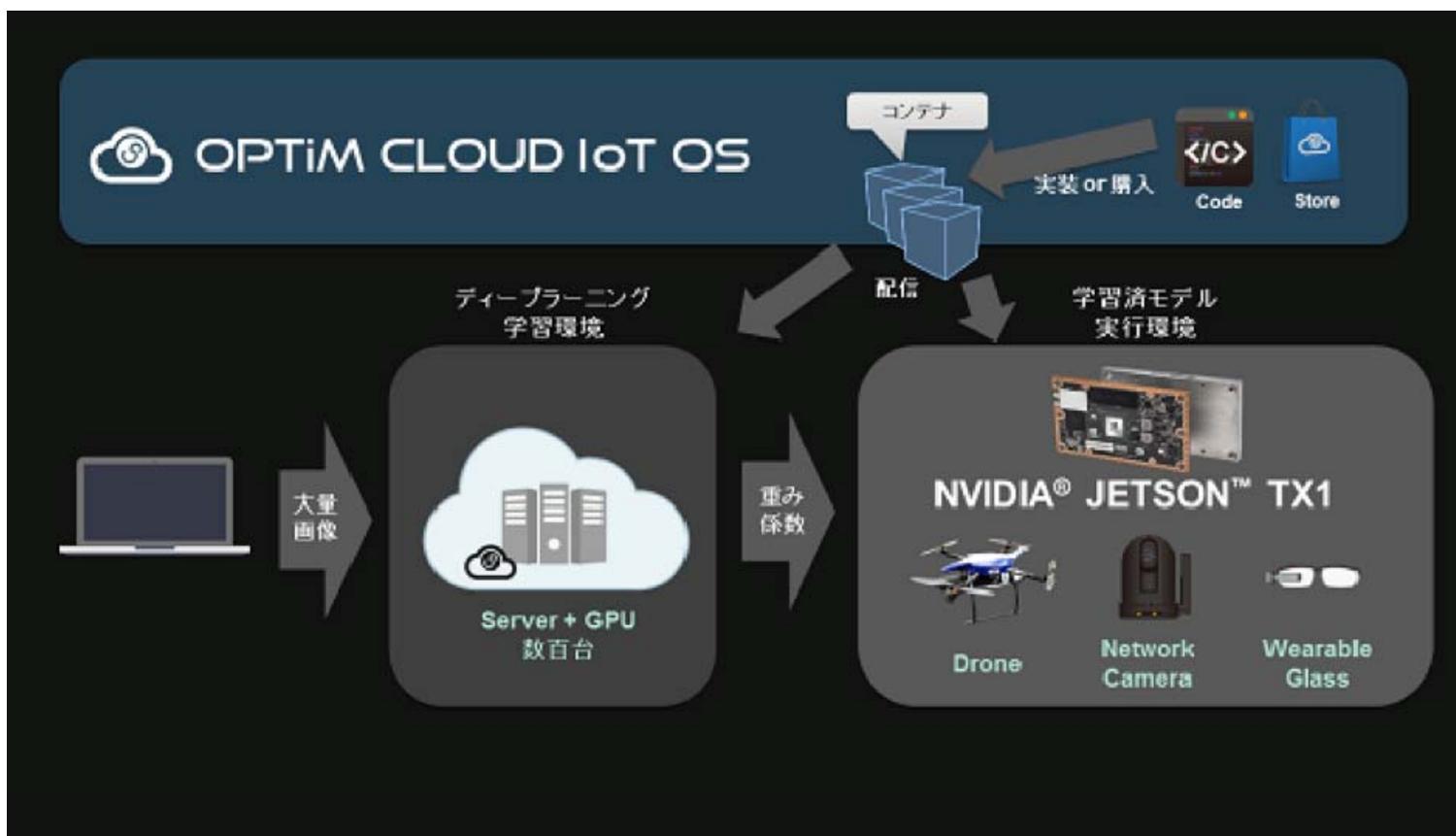
バイタルデータをAIにより分析し、遠隔医療や予防医療の発展を強力に支援



通信機能付き血圧計

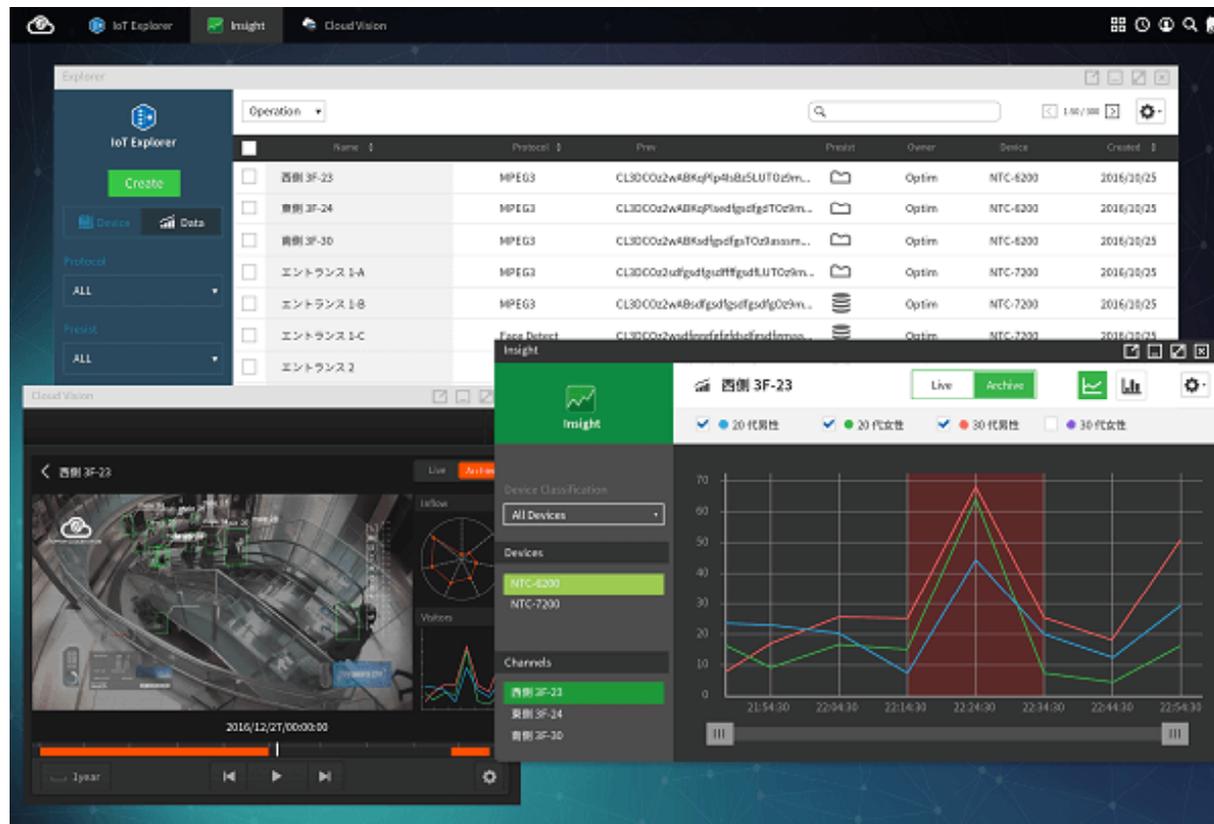


「OPTiM Cloud IoT OS」、画像解析分野において 世界初のモジュール型組み込みスーパーコンピュータ「NVIDIA Jetson」と 連携し、エッジコンピューティングによるデータ処理の最適化を実現



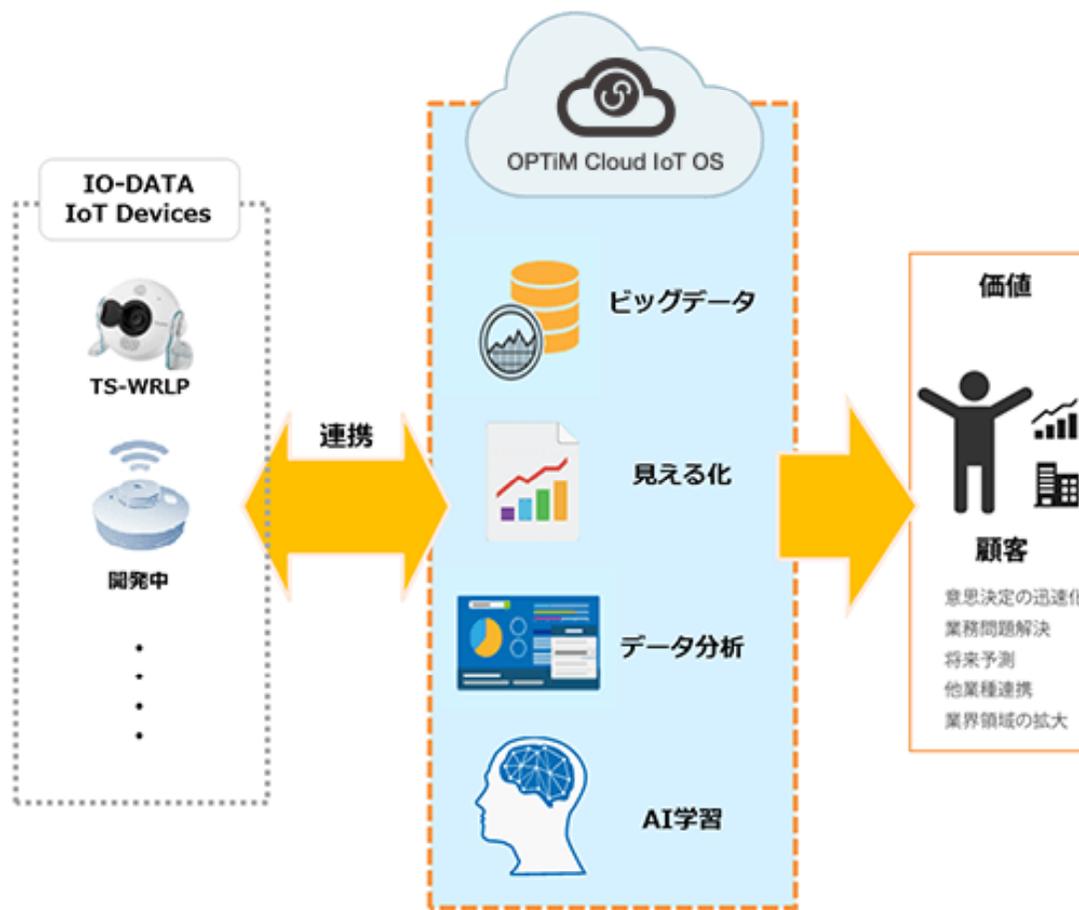


兼松コミュニケーションズが提供している NetComm Wireless社製 グローバル M2M ゲートウェイ「NTC-6200」シリーズに 「OPTiM Cloud IoT OS」が対応



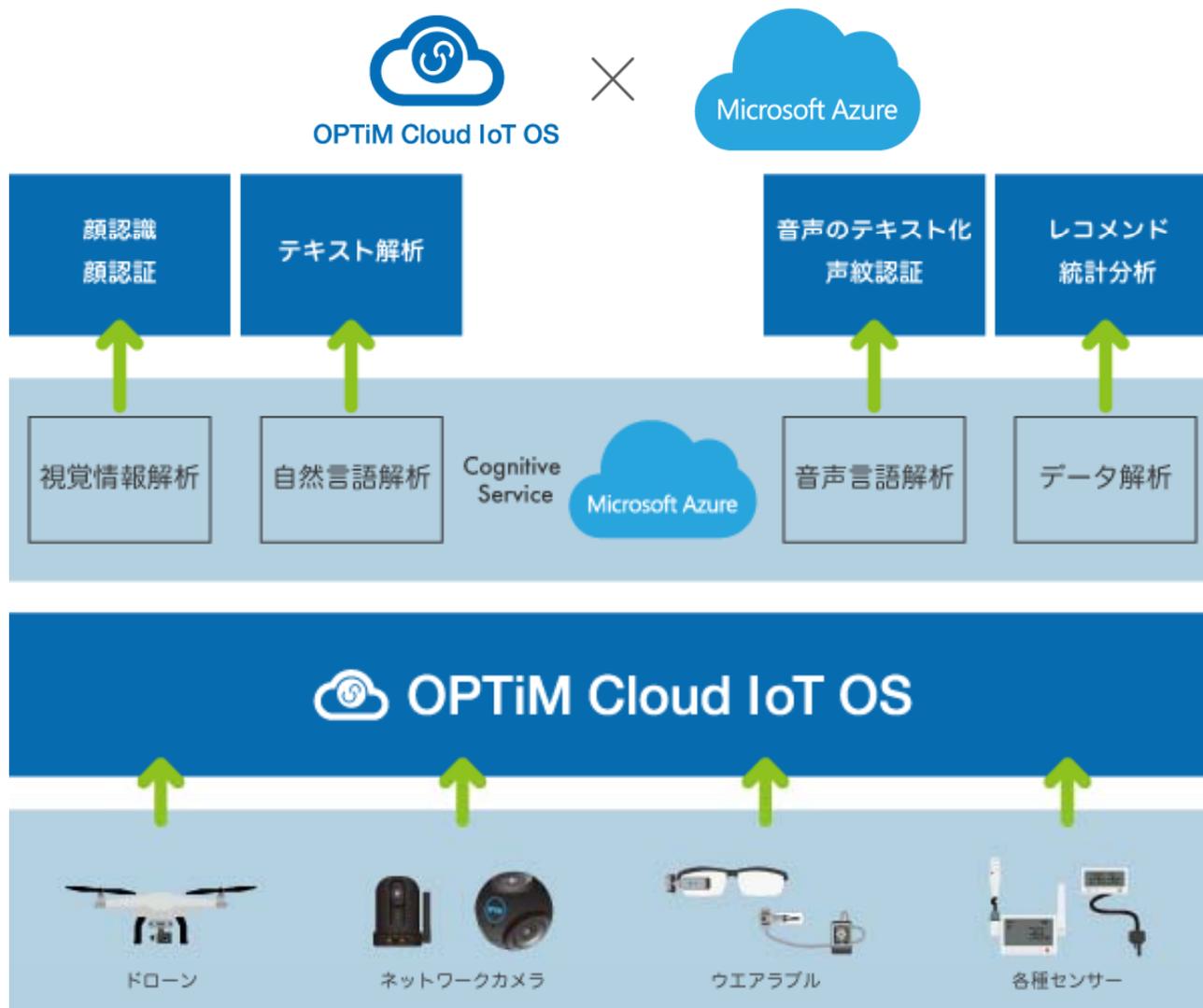


IoTネットワークカメラを皮切りに各種デバイスと、「OPTiM Cloud IoT OS」との連携を推進





OPTiM Cloud IoT OSがMicrosoft Azureと連携し、 AI・IoTの導入・活用など幅広く対応





「2016 Japan IT Week 秋 IoT/M2M展」のオプティムブースにて実演
ブース内セミナーにて、空席状況をリアルタイムに検知して、
オプティム独自のAIがTwitterから空席状況をつぶやくデモンストレーションを実施

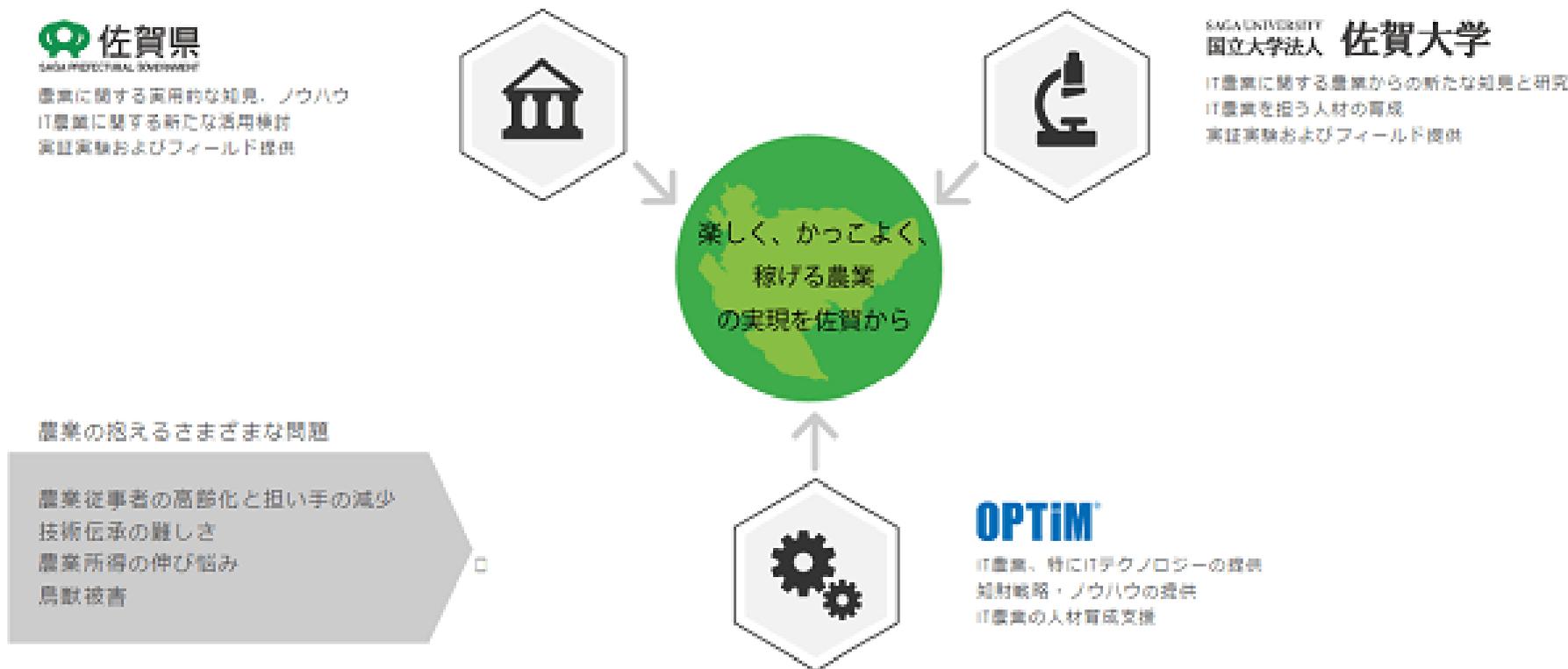


IoTプラットフォームサービス（農業×IT）



佐賀大学農学部・佐賀県農林水産部・OPTiMが三者連携による最新のIT農業に対する取り組みを発表

IoT・AIを活用した最新のIT農業の取り組みや経済効果予測、その効果を最大限発揮するための新型ドローン、ロボットを開発、生産者と消費者をつなげる野菜の新しいコンセプト「スマートやさい」などを発表





佐賀大学農学部、佐賀県農林水産部、オプティム、殺虫機能搭載ドローンを活用し、夜間での無農薬害虫駆除を目指した実証実験に世界で初めて成功
～ 農薬を使用しない自動害虫駆除で「夜の農業革命」を目指す ～

